

令和5年度 第2回学校運営協議会 報告

【日 時】 令和5年11月2日（木） 11時50分～14時50分

【会 場】 さいたま市立和土小学校 多目的室

<次 第>

1 開会

2 給食試食

3 代表児童による発表

- ・地域の人や家族に支えられたこと、学校で学んだこと
- ・学校や地域での交流について
- ・学校の校庭で遊んだ思い出や、行事を通して学んだこと
- ・和土地域の自然の中で学び、成長していくこと
- ・和土小学校が開校150周年を迎えての感想（学校で学んだこと、体験したこと、和土小、地域への思い、これから努力したいこと、将来の夢）

4 授業参観

5 あいさつ（校長より）

6 熟議 【和土地域で育つ子どもたち】

（1）前回までの、それぞれの立場で、和土っ子または岩槻の子が、10年後、20年後、30年後どんな大人になってほしいか。どんな人間になってほしいかを考え、この願いを踏まえ、それぞれの立場で、和土っ子または岩槻の子の現状について考えたことと、児童の発表を聞いて、地域、家庭、学校それぞれで大事にしていききたいことをグループごとに話し合う。

（2）それぞれの発表を聞き、大事にしていききたい願いを共有する

- グループA
- ・学校への転入は少なく、児童数も多くはないが、少ないよさを生かしていききたい。
 - ・大人数ではないが、地域の中で園児のときからつながっていく、心の原点としての地域でありたい。
 - ・つながりは、まずは、あいさつが大事である。地域で見守りながら、最初は言って聞かせて行わせる。自分で実践を重ねていくことが地域でつながることになっていくのではないかな。
- グループB
- ・人が多くない地域でも、ラインなどの普及で誰が地域の人かわかりにくくなってきている。
 - ・地域の行事を行うことで、それぞれの顔がわかり、目が届くようになるので、目を配る、見守ることにつなげていきたい。
- グループC
- ・人とのつながりを大事にした、拠りどころとなる地域にしていきたい。
 - ・子どもが外で友達と遊んでいける、人とのつながりがある地域でありたい。

- ・あいさつがしっかりできるようになることがコミュニケーションの第一歩であるので、学校、家庭でも指導し、地域で見守れるようにしていきたい。

7 開校150周年記念式典について（教頭より）

- ・記念誌、記念クリアファイルの進捗状況について
- ・記念式典実施計画について
- ・記念事業会計案について

8 情報交換

9 閉会